

EURO WHEEL GRAFFITI

ホイールが決まればすべてよし。モディファイは突き詰めるとそうなるが、ホイール選んでサイズとデザインとフィニッシュだけで済むものじゃない。どんなスタンスで履くのか、どんなシチュエーションで履くのか、そこまで考えないといけない。結構大変でもだからこそ、キマったときには“絵になる”んだ。



- ステップリップ&ティップコンテーパーデザイン
- 2ピース
- ディスク&リム T6061 アルミフォージド
- サイズ 18~21 インチ
- P.C.D. 5x108/110/112/114.3/120/130

BMW 640i GRAN COUPE X BC FORGED HC010

- 03 前後でシャープな10本スポークが、ステップリムを超えて伸びるデザインが特徴。リアホイールはフェイスタブの深さが浅めで、センターから外側へ立ち上がった10スポークが、コンケーブレールからステップリムを延ばしている。
- 04 こちらは標準ボディのF06グランクーペ。伸びやかなテンソールデザインHC010 F21x
- 05 90J R21x10.5J を採用。M6 フェンダー車と同サイズ設定だ。
- 06 細身のテンソールリムをリムオーバーさせることで、より大きなサイズに見せている。グランクーペのホワイトボディに、ブラッシュドディスク/ポリッシュリムが、スタイリングに深さを加えている。



- 04
- 05

EURO WHEEL GRAFFITI 2014 2015
【ピーシーフォージド・イチビー04 & イチシー010】

BC FORGED X HB04&HC010 -IMPORT-

SPECIFICATIONS /// BMW 640i GRAN COUPE /// OWNER: 三光寺成志さん

WHEEL → BC FORGED HB04 F 21x9.0 R 21x10.5 Finish: Brushed Disk+Polish Rim
TIRE → PIRELLI P ZERO Neo F 295/30R21 R 295/25R21
SUSPENSION → KW Ver.3 Adjustable Coilover
ENGINE → Tuning Module
EXHAUST → Super Sprint R Muffler
EXTERIOR → BMW M6 Genuine F Bumper/F Fender/R Diffuser

SPECIFICATIONS /// BMW 640i GRAN COUPE

WHEEL → BC FORGED HC010 F 21x9.0 R 21x10.5 Finish: Brushed Disk+Polish Rim
TIRE → PIRELLI P ZERO Neo F 295/30R21 R 295/25R21
SUSPENSION → KW Ver.2 Adjustable Coilover

ティップコンテーパーデザイン / マキシマムスポーク
2ピース
ディスク&リム T6061 アルミフォージド
サイズ 18~21 インチ ● P.C.D. 5x108/110/112/114.3/120/130



01



02

BMW 640i GRAN COUPE X BC FORGED HB04

01 ティップコンテーパー設計と、シャープなリムオーバースポークのメッシュデザインとなるBCフォージドHB04の21インチをマウント。リムを超えて伸びるような細いメッシュスポークがサイズ以上に大きく感じさせる。リアに装着した10.5Jのコンケーブは圧巻。ブラッシュドディスク/ポリッシュリムの素材感が心地よい。

02 15mmワイドとなるM6純正Fフェンダーでナチュラルなワイドボディとした。フェンダーとホイールの絶妙なマッチングにより、グランクーペの肉感的なボディラインがさらに高められた。

EURO WHEEL GRAFFITI /// BC FORGED HB04&HC010 4ドアクーペにこそふさわしい高品位なデザインと精度を実現

CALL → bond osaka (本店大阪) [06]6972-9977 www.hosokawa.co.jp/bond-osaka/
LAGER CORPORATION (ウーコーポレーション) 1048/853-2222 www.lager.co.jp
PHOTO → KEN SHIRATANI (B&B)

5000mm オーバーのロングサイズなのに、全高は1400mmを切るという高級クーペのお手本のようなスタイルのBMW6シリーズグランクーペ(F06)。2ドアの6シリーズクーペより113mmも長い2970mmのホイールベースを誇るこの4ドアクーペのモディファイを考えた場合、やっぱり一番重要になってくるのがホイール選びだ。デザイン志向過ぎないホイールではグランクーペの美しさを損なうし、地味すぎるデザインではまったく面白くないからだ。グランクーペの伸びやかなスタイリングが気に入って乗っているという640iグランクーペのオーナー・三光寺さんも(写真手前のクルマ)、ホイール選びに(楽しく)アタマを悩ませていたが、ボンド大阪を訪れたことで、履きたいホイールが決まった。「ショールームにあったデモカーに装着されていたBCフォージドを見てひと目惚れました。それは

21インチを履いていてインパクトあるのに、意外と純正っぽい仕上がりに見えたんです。そこですぐに決めました」

三光寺さんがチョイスしたのは、メッシュ&コンケーブディスクにリバーリムを合わせた「HB04」。このホイールを履かせるために、標準の6シリーズより15mmワイドなM6用Fフェンダーに交換。FバンパーなどもM6用として、グランクーペの美的ボディラインをさらに魅力的なものへと進化させた。

もう1台の6シリーズグランクーペには、鋭い10スポーク&コンケーブディスクに、ステップリムを採用した「HC010」をマウント。どちらの2ピースフォージドも、素材感の高さが引き立つブラッシュドディスク/ポリッシュリムを組み合わせているが、HB04に比べて、HC010はよりコンケーブの深さを

見せている。

なおBCフォージドでは、T6061フォージドアルミニウムをディスクだけでなくリムにも使うというフルフォージド。そしてリムオーバーデザインを採用した2ピース鍛造構造だ。しかもここまで刺激的なリムオーバー(スポーク)ぶりを見せておきながらJWL/VIA認証。つまり車検にもパッチリ対応(※、そうした場合はちょっと甘いサイズ設定が必要になってしまうけど)。

豊富なカラーリング&サイズからチョイスできるセミオーダーカラーや細かなフィットメントにも対応しているから、ワガママなオーダーにもパッチリ応えてくれる。3年間の構造保証&1年間のフィニッシュ保証も付いていたり、アフターフォローも万全。優れたデザインと高品質、さらには安心も備えているとなれば、今後、BCフォージドの存在感は、ますます大きなものとなること間違いない。

EURO WHEEL GRAFFITI